

渡邊知水 わたなべ ちかみづ 郷土史家。明治十八年二月十二日岡山縣吉備郡久代村生れ、昭和四十五年六月十二日歿（八五—一九七〇）。教職の傍ら郷土史研究に志し、大正四年縣下初の郡誌を纏めた。十二年雜誌『溫古』創刊（戦後『濫故』と改題して復刊）、昭和四年山陽新聞社刊行『吉備文庫』の企劃編輯を擔當、十四年帝苔會を興して墓碑銘を調査、記録『帝苔』十數集を刊行した。本名頼母。筆名吉備外史等。著書『僧寂嚴』（昭和八年七月十五日岡山・溫古會）、『江南田中先生小傳』（昭和十六年二月九日岡山・眞京西寶寺）等。

